

会社	会社名	株式会社NTTドコモ		
概要	従業員数	7,616名（当社グループ26,129名） （2016年3月31日現在）	業種	情報通信業

1. ねらい

社員一人ひとりの意識と行動の変革を行います。

2. 施策内容

ダイバーシティ推進の活動が社員一人ひとりの意識と行動になることを目的に、「仕事と家庭の両立支援」において、男女ともに責任ある家事・育児参画を推進するための施策や、「女性の活躍」や「職場の意識醸成」の質を高めるための施策を展開しています。

1. 【課題把握】

全社員アンケート「ダイバーシティ意識調査」の中で、WLB項目の調査を実施。

2. 【施策】

- (1) 勤務時間シフトの柔軟な対応（スライドワーク）
 - ・保育園等の送り迎えに柔軟に対応するための個人シフト勤務。
- (2) 育児休職中も職場とのつながりをサポート（ドコモ・スマイルリレー）
 - ・出産休暇取得前、復職後に、本人、直属上長、ダイバーシティ推進室による三者面談を行い、育児休職期間中には、社内情報共有と上司との連絡のため、モバイル端末の貸与、社内コミュニティ（SNS）の活用やフォーラムなどにより職場とのつながりをサポート。
- (3) 若手社員ダイバーシティ研修
 - ・入社2年目に、結婚、家族計画、キャリアを含めた「ライフプラン」全体を意識させる指導。
- (4) 朝型勤務の推進（プライオリティワーク）
 - ・家族と過ごすこと、自己の生活を充実させることを重視し、定時退社を推進（朝残業は可）
- (5) 男性社員向け家事・育児啓発（ABCクッキング レッスン支援）
 - ・男女役割分担意識払拭の為、男女ともに家事・育児参画を支援（料理レッスン会社半額負担）。
- (6) 階層別ダイバーシティ研修
 - ・新任課長、新任部長等の階層別研修で部下育成の重要性、ダイバーシティの意識醸成を図る。

3. 【ダイバーシティ推進担当WG】

「ダイバーシティ意識調査」から明らかになった課題について、組織横断的なWGを立ち上げ、対策の検討を図る。

3. 取組実績・効果

1. 全社員向けダイバーシティeラーニング「働き方の意識改革と更なる多様性の理解」
⇒ドコモグループ約3万人受講
2. スライドワーク⇒平成28年3月の実績：ドコモグループ全体193名（男性25名、女性168名）
3. ファミリーデー⇒2015年8月5、6日（2日間）開催（東京）、参加者数1402名（全国拠点でも開催）
4. 介護セミナー⇒2015年度3回開催（東京）、参加者数計189名（全国拠点でも開催）
5. ABCクッキング割引施策⇒2015年度社員申込み数81名（男性36名、女性45名）